

● 診療科の特色

小児外科では、新生児から中学生までの頸部、胸部、腹部、腎尿路、婦人科領域の外科的疾患を扱っている。小児外科指導医 2 名(常勤医1名、非常勤医1名)、小児外科専門医 3 名(常勤医 3 名)、小児泌尿器科認定医 4 名(常勤医 3 名、非常勤医 1 名)、小児がん認定外科医 1 名(常勤医 1 名)、腎移植認定医 2 名(常勤医1名、非常勤医 1 名)、周産期新生児学会認定外科医 1 名が在籍(重複あり)している。小児外科救急疾患に関しては基本的に 24 時間、常時対応している。当院は総合周産期母子センターに指定されており、新生児外科疾患も数多く扱っている。近年では胎児診断症例も増えているため、出生前からの検査や管理、出産後の治療まで産婦人科、新生児科と連携して行っている。悪性固形腫瘍(神経芽腫、腎芽腫、肝芽腫、横紋筋肉腫、奇形腫など)の治療に関しては、国内のスタンダードグループのプロトコールに準じて行っており、良好な結果が得られている。当科は小児泌尿器科疾患の治療も長年にわたり行っており、小児外科と小児泌尿器科両方の知識と技術を必要とする総排泄遺残症、外反症、などの治療経験も豊富である。また総排泄腔専門外来も有している。また小児腎移植も担当し、本年度は 3 例施行している。

● 入院診療実績

1. 主要手術

年間手術件数 594 件

	手術名	件数
1	鼠径ヘルニア根治術	140
2	停留精巣固定術	88
3	臍ヘルニア手術	62
4	急性虫垂炎手術	25
5	膀胱尿管逆流症手術	10
6	小児固形腫瘍手術	11
7	尿道下裂関連手術	9
8	水腎症手術(腎盂形成)	4
9	重症心身障害児の手術	22
10	新生児外科手術	13

2. その他

● 教育・研修

小児外科専門医を取得でき、また実力の伴った小児外科医を育てるべく、当院の外科、小児科、新生児科と連携した研修を行ってもらっている。研修に関してはNPO法人中国四国小児外科医療支援機構に所属する他施設(倉敷中央病院、島根大学付属病院、四国こどもとおとなの医療センター、山口県立総合医療センター)と連携を図っている。

● 海外小児外科医療支援

国際ボランティア組織であるジャパンハートと協力し、年に2度ミャンマーもしくはカンボジアにて数

多くの主要な手術を施行してきた。新型コロナの感染拡大のため、渡航が困難となり、本年度は2名の肝芽腫の乳児を受け入れ、肝切除術および化学療法による治療を行った。また、カンボジアの病院とは定期的に治療方針に関して、Webカンファレンスを行っている。

● 低侵襲手術

膀胱尿管逆流症に対しては膀胱鏡下 Deflux 注入療法を施行している。鏡視下手術は虫垂炎切除術、鼠径ヘルニア根治術、噴門形成術、腎盂形成術、脾臓摘出術、良性腫瘍摘出術、高位鎖肛根治術、ヒルシスプルング病(long segment)根治術、肺切除術など積極的に施行している。手術術式として従来の開腹、開胸手術の方が安全で、精度が高いと考えられる疾患に関しては現時点では適応としていない。

小児外科ホームページ(<http://www.shonigeka.com/>)で当科の詳細を公開している。

● 研究業績

1. 論文発表

- 1) 小児慢性腎臓病患者における腎移植前後の基礎代謝量
高橋雄介
臨床腎移植学会雑誌 8 2 244-247 2020年12月10日
- 2) 排尿時膀胱尿管造影における膀胱尿管逆流出現のタイミングと腎瘢痕の関係性の検討
中原康雄、仲田惣一、人見浩介、花木祥二郎、後藤隆文、青山興司
第28回日本逆流性腎症フォーラム記録集 31-32 2020年発刊
- 3) 早産児における卵巣過剰刺激症候群の2例
仲田惣一、中原康雄、人見浩介、福嶋ゆう、中村信、影山操
日本周産期・新生児医学会雑誌 56 1 154-157 2020年発刊
- 4) Sotos 症候群に肝芽腫を合併した1例
上野悠、片山修一、後藤隆文、中原康雄、人見浩介
日本小児外科学会雑誌 56 6 939-943 2020年発刊
- 5) 【そこが知りたいシリーズ:手術に必要な局所解剖(腹壁・後腹膜・泌尿器・腫瘍編)】膣形成
後藤隆文、中原康雄、高橋雄介、大倉隆宏、花木祥二郎、石橋脩一、浮田明見
小児外科 52 10 1085-1090 2020年発刊

2. 学会、研究会

- 1) 集中治療管理を要した神経芽腫 StageMS の1例
花木祥二郎
第61回 中国四国小児がん・小児外科研究会 2020年5月1日
- 2) 小児急性虫垂炎における虫垂内細菌培養と便培養の検討
花木祥二郎
第57回 日本小児外科学会学術集会 2020年9月20日
- 3) どのように小児外科手術修練を行うべきか
花木祥二郎
第57回 日本小児外科学会学術集会 2020年9月20日
- 4) 腹腔鏡下に閉鎖し得た先天性膀胱腫瘍の1例

- 中原康雄
第 57 回日本小児外科学会学術集会 2020 年 9 月 20 日
- 5) 小児外科医の育成について—NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構の現状
中原康雄
第 57 回日本小児外科学会学術集会 2020 年 9 月 21 日
- 6) 腎移植後 E 型肝炎の 2 例
高橋雄介
第 56 回日本移植学会総会 2020 年 11 月 20 日
- 7) 小児における Reflux-associated cholecystopathy の検討
大倉隆宏
第 43 回日本膵・胆管合流異常研究会 2020 年 11 月 21 日
- 8) Dexmedetomidine-associated hyperthermia と考えられる発熱を生じた重症心身障害者の 1 例
大倉隆宏
第 59 回日本小児外科学会中国四国地方会 2020 年 11 月 28 日
- 9) 当科の自然気胸に対する胸腔鏡下手術の工夫
石橋脩一
第 59 回日本小児外科学会中国四国地方会 2020 年 11 月 28 日
- 10) 膀胱内アプローチによる膀胱頸部閉鎖の経験
中原康雄
第 29 回日本小児泌尿器科学会 2021 年 1 月 31 日
- 11) 先天性中部尿管狭窄症の 1 例
花木祥二郎
第 29 回 日本小児泌尿器科学会 2021 年 1 月 31 日
- 12) 小児腎移植後、膀胱移植尿管逆流に關与する要因の検討
高橋雄介
第 29 回日本小児泌尿器科学会 2021 年 1 月 31 日
- 13) 腎移植後 2 年の surveillance biopsy で蛍光抗体染色法による full-house pattern を呈した 1 小児例
高橋雄介
第 54 回日本臨床腎移植学会学術集会 2021 年 2 月 17 日
- 14) 岡山医療センター小児外科における小児泌尿器疾患の手術統計(2019 年 1 月～2020 年 12 月)
石橋脩一
第 326 回日本泌尿器科学会岡山地方会 2021 年 2 月 27 日